

まじめに感動素材

TAYCA REPORT

第155期 中間報告書

2020年4月1日から2020年9月30日まで

TAYCA
テイカ株式会社
証券コード：4027

トップメッセージ

Top Message

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は2020年9月30日をもちまして、第155期の第2四半期連結累計期間を終了しましたので、決算の概況などをご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により急速に悪化し、緊急事態宣言の解除後は経済活動が徐々に持ち直しつつあるものの、依然として極めて厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、成長を持続するため事業の再編成等に注力するとともに、製造原価の低減や業務効率の向上に取り組んでまいりました。当第2四半期連結累計期間は、導電性高分子薬剤や圧電材料の販売は堅調に推移したものの、汎用用途の酸化チタンや機能性微粒子製品の販売が低調であったことなどにより、売上高は192億6千8百万円(前年同期比14.3%減)、営業利益は18億7百万円(前年同期比40.3%減)、経常利益は13億5千7百万円(前年同期比54.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億6千4百万円(前年同期比52.1%減)となりました。



代表取締役 社長執行役員
山崎 博史

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

株主の皆様への利益還元を充実させるため、当期の中間配当は1株当たり18円とさせていただきます。

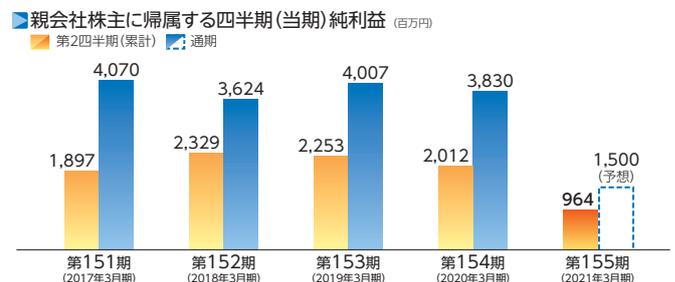
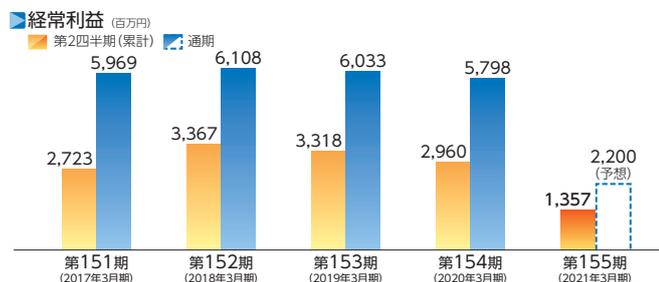
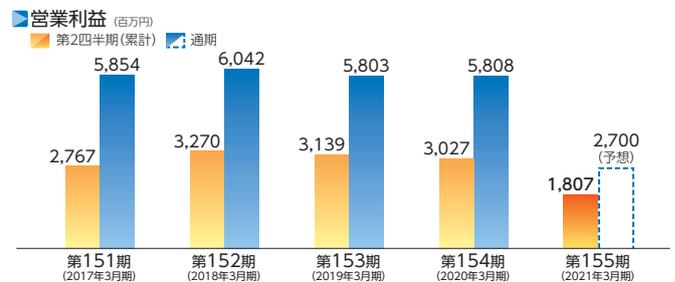
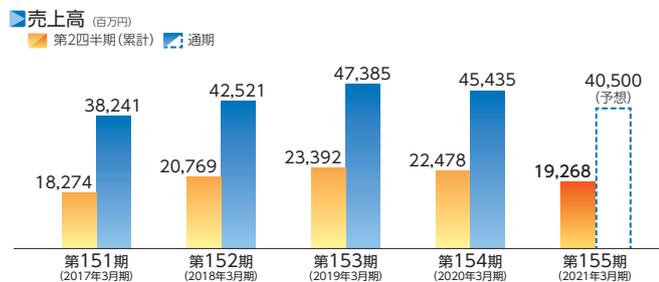
年間配当金(2021年3月期)

中間 18円

期末 18円 (予定)

連結財務ハイライト

Consolidated Financial Highlights



機能性材料事業

酸化チタン、微粒子酸化チタン、
微粒子酸化亜鉛、
表面処理製品等の製造・販売

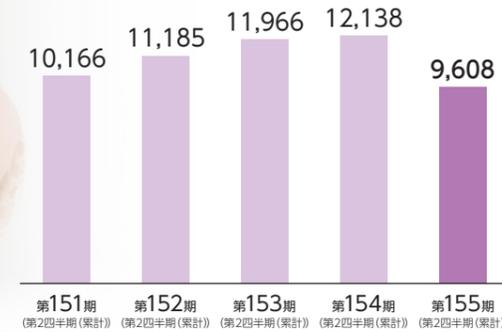
- 汎用用途の酸化チタンは、国内外の塗料・インキ向けが低調に推移し、販売数量、売上高ともに前年同期を下回る。
- 微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛などの機能性微粒子製品は、外出自粛やインバウンド需要の減少等の影響もあり、主用途のUVカット化粧品の需要が国内外で落ち込み、販売数量、売上高ともに前年同期を下回る。

売上高

9,608百万円

前年同期比 20.8%減

(単位：百万円)

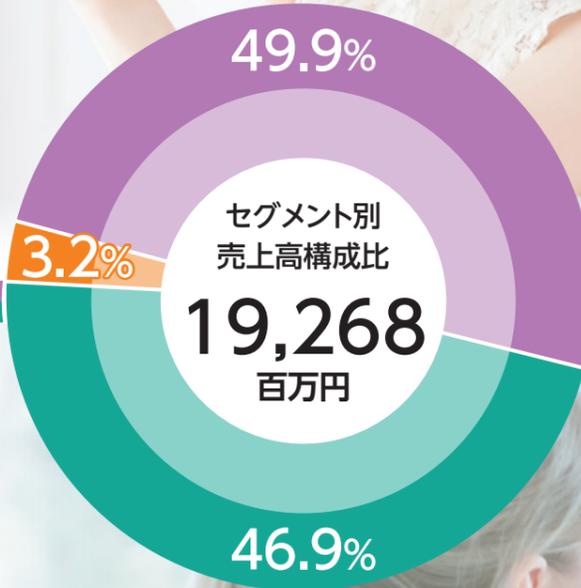
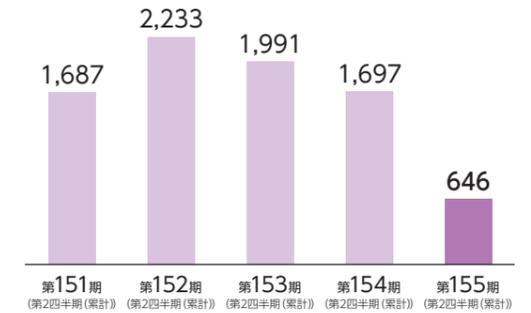


営業利益

646百万円

前年同期比 61.9%減

(単位：百万円)



電子材料・化成品事業

界面活性剤、導電性高分子薬剤、
無公害防錆顔料、圧電材料等の製造・販売

- 界面活性剤は、外食需要の減少により、業務用洗剤向けが低調に推移し、販売数量、売上高ともに前年同期を下回る。
- コンデンサ向けの導電性高分子薬剤は、在宅勤務等の増加に伴いパソコン用途向けが好調に推移し、販売数量、売上高ともに前年同期を上回る。
- 無公害防錆顔料は、自動車の生産台数減少により、国内外で低調に推移し、販売数量、売上高ともに前年同期を下回る。
- 圧電材料は、医療機器用の海外顧客向けの販売が順調に推移し、販売数量、売上高ともに前年同期を上回る。

売上高

9,034百万円

前年同期比 6.8%減

(単位：百万円)



営業利益

1,070百万円

前年同期比 11.8%減

(単位：百万円)



その他

化学工業薬品等の運送・保管

- 倉庫業は、運賃収入や作業料等が減少し、売上高は前年同期を下回る。

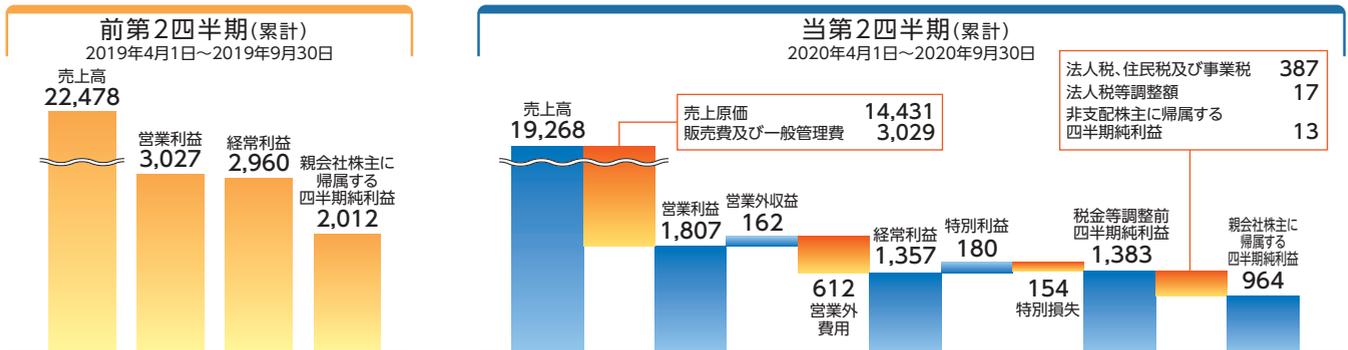
※1 当第1四半期会計期間より、報告セグメントを従来の「酸化チタン関連事業」「その他事業」の2区分から「機能性材料事業」「電子材料・化成品事業」の2区分に変更しております。

※2 報告セグメント区分の変更に伴い、第151～第154期の数値に関しては、変更後の算定方法および変更後のセグメント区分にて組み替えた数値で比較をしております。

連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)



連結損益計算書の概要 (単位:百万円)



TOPICS トピックス

グローバルニッチトップ企業100選に認定



当社の圧電セラミックス材料が経済産業省の「グローバルニッチトップ企業100選」に選ばれました。2014年の化粧品向け機能性微粒子製品に引き続き、2回連続の認定となりました。

圧電セラミックス材料は主に医療用超音波画像診断機に用いられ、当社グループは世界シェアの約50%を占めています。

グローバルニッチトップ企業として、今後も更なる製品開発に取り組み、グローバルシェアの維持拡大につなげていきたいと考えています。

グローバルニッチ
トップ企業100選とは

国際市場の開拓に取り組んでいる企業のうち、ニッチ分野において高いシェアを確保し、良好な経営を実践している企業を選定、顕彰するというものです。今回で2回目の認定となります。

本社事務所移転

当社は、これまで本社事務所が入居していた日土地淀屋橋ビル(大阪市中央区北浜3丁目6番13号)の解体工事に伴い、本社事務所を移転し、2020年9月23日より業務を開始しました。

1. 新住所 〒540-0012 大阪市中央区谷町4丁目11番6号
中央日土地谷町ビル(8~12階)
2. 電話番号 06-6943-6401(代)



新本社事務所の外観写真

当社グループは、創立以来100年間で高収益体質の骨太の「強いテイカ」となりました。

そして、2020年度より次の100年に向けて新たな長期経営ビジョン **MOVING-10** および4ヵ年の新中期経営計画 **MOVING-10 STAGE1** を策定しました。

1 長期経営ビジョン MOVING-10

基本方針

当社グループは化粧品原料、圧電材料分野を中心に市場の深耕を行い、コーポレートスローガン「まじめに感動素材」のもと、人と地球にやさしい感動素材の創出によって、更なる発展を図ります。

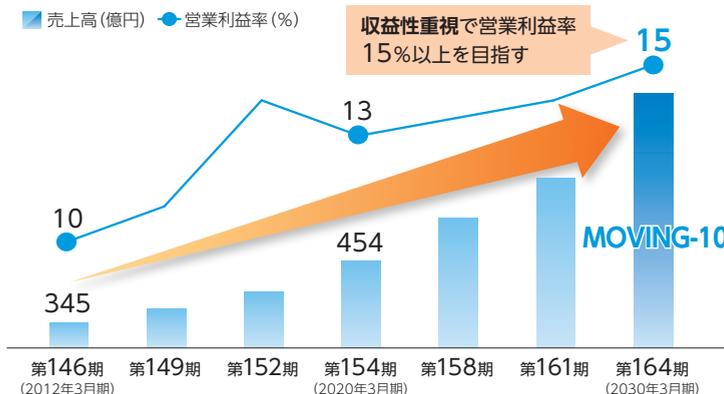
また、ESG(環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G))の3つを最重要課題と認識し、積極的に取り組むと共に、事業活動を通じてSDGsで提唱されている課題解決に貢献します。

MOVING-10基本方針

- 強みの成長事業へ経営資源をシフト
- グローバルニッチトップ製品の創出
- 環境変化に応じた事業構造の変革
- グループシナジーの活用

グループ全体の目標経営指標

- 営業利益率：15%以上
- ROE：12%以上



2 新中期経営計画 (2020-2023年度) MOVING-10 STAGE1

1 活動のポイント

新中期経営計画では、2020年の年初に発生した新型コロナウイルス感染症による影響からいち早く回復し、全社一丸となって更なる飛躍を図るべく、より収益性を重視した活動のもと「変革による拡大」と「新素材の創出」に重点的に取り組むことで、長期経営ビジョン達成に向けた業容拡大と収益基盤の強化を図ります。

2 分野別事業戦略

ライフサイエンス分野

(機能性微粒子製品、圧電材料等)

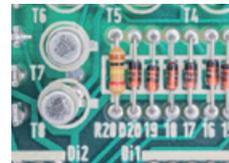
今後の当社の収益面での柱となるべく市場に合わせた供給体制を確立し、更なる拡大を図ります。



環境エネルギー分野

(環境保全触媒、導電性高分子薬剤等)

当社の将来の第二の柱となるべく、より高機能な製品の開発、育成、上市を目指します。



ケミカル分野

(酸化チタン、界面活性剤等)

数量の最適化、生産効率化など、徹底したコストダウンによる収益性の改善により利益の極大化を図ります。



インダストリアルサービス分野

(商社機能、物流機能等)

商社機能などの基幹産業を支える事業分野であり、当社グループのネットワーク等を利用し、連携しながら発展を図ります。



3 目標経営指標(連結) (最終年度:2024年3月期)

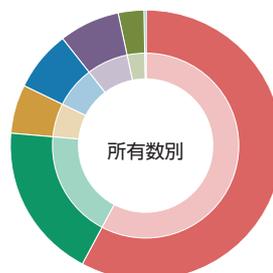
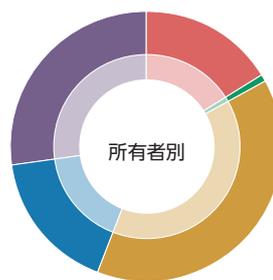
売上高	営業利益	営業利益率	ROE	EBITDA
550億円	75億円	14%	9%	110億円

発行可能株式総数 75,000,000株
 発行済株式の総数 25,714,414株
 株主数 4,083名
 大株主

◆ 分布状況

株主名	所有株式数 (千株)
QUINTET PRIVATE BANK (EUROPE) S.A.107704	2,969
三井物産株式会社	1,784
三菱商事株式会社	1,630
山田産業株式会社	1,470
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カस्टディ銀行	1,009
テイカグループ持株会	986
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	889
日本土地建物株式会社	694
関西ペイント株式会社	612
住友商事株式会社	500

(注)当社は、自己株式2,538千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。



会社概要 (2020年9月30日現在)

Corporate Profile

設立 1919年(大正8年)12月
 資本金 9,855,953,999円
 従業員 571名
 事業内容 各種化学工業薬品の製造、販売(酸化チタン、界面活性剤、硫酸、微粒子酸化チタン、表面処理製品、無公害防錆顔料ほか)
 事業所
 本社事務所 大阪市中央区谷町4丁目11番6号
 〒540-0012 電話(06)6943-6401(代)
 本店 大阪市大正区船町1丁目3番47号
 大阪工場 〒551-0022 電話(06)6555-3250(代)
 東京支店 東京都中央区日本橋3丁目8番2号
 〒103-0027 電話(03)3275-0815(代)
 岡山工場 岡山市東区西幸西1072番地
 〒704-8136 電話(086)946-8311(代)
 熊山工場 岡山県赤磐市小瀬木50番地1
 〒709-0717 電話(086)995-9290(代)

役員 代表取締役会長 名木田 正 男
 代表取締役社長執行役員 山 崎 博 史
 取締役 常務執行役員 西 野 雅 彦
 取締役 常務執行役員 出 井 俊 治
 取締役 上席執行役員 岩崎多摩太郎
 取締役 常勤監査等委員 宮 崎 晃
 社外取締役 監査等委員 山 田 裕 幸
 社外取締役 監査等委員 田 中 等
 社外取締役 監査等委員 山 本 浩 二
 社外取締役 監査等委員 尾 崎 まみこ

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会基準日 3月31日
 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日
 定時株主総会 6月下旬
 単 元 株 式 数 100株
 株 主 名 簿 管 理 人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関
 同 連 絡 先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 電話0120-094-777 (通話料無料)
 公 告 方 法 電子公告
 公告掲載URL <http://www.tayca.co.jp/>
 (ただし、電子公告により行うことができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告を掲載いたします)
 上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所 市場第1部

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いさせていただきます。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



<http://www.tayca.co.jp/>



本印刷物は、FSC®認証紙と植物油インキを使用しています。

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。